

2006年2月

富士通製「PRIMEPOWER/PRIMERGY」

及び 富士通ミドルウェア 「Interstage」と

ITPSOFT社WAS統合モニタリング「j2MON」 との動作検証報告書 補足資料

「j2MON モニタリング画面」



Agenda

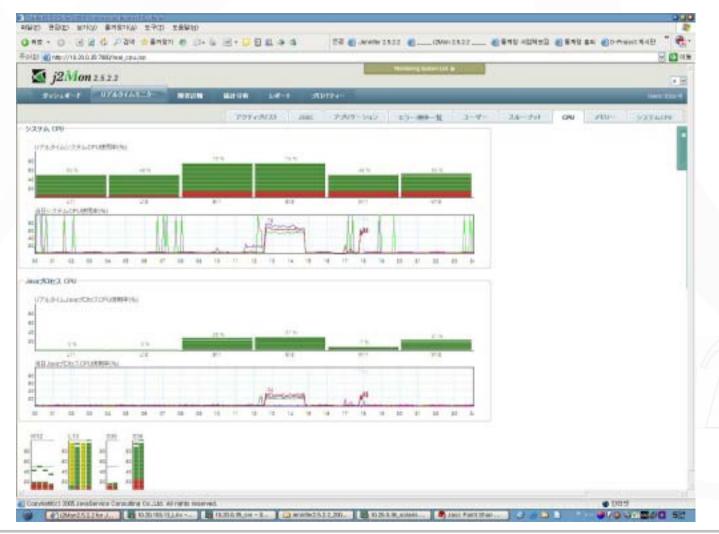
- 1.リアルタイムモニタリング
- 2. 障害診断および対処
- 3.統計分析





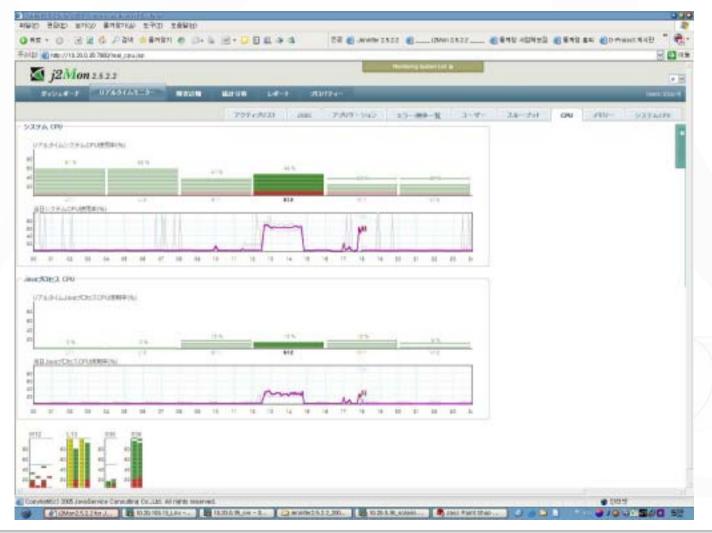


- (1) システム資源モニタリング
 - * システムのCPUやメモリ情報モニタリング





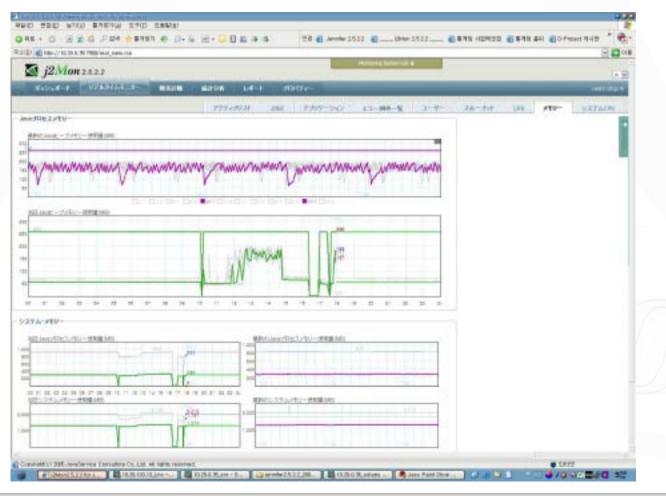
(2) JVMのメモリおよびJVMのCPU使用量に関する情報提供



4.

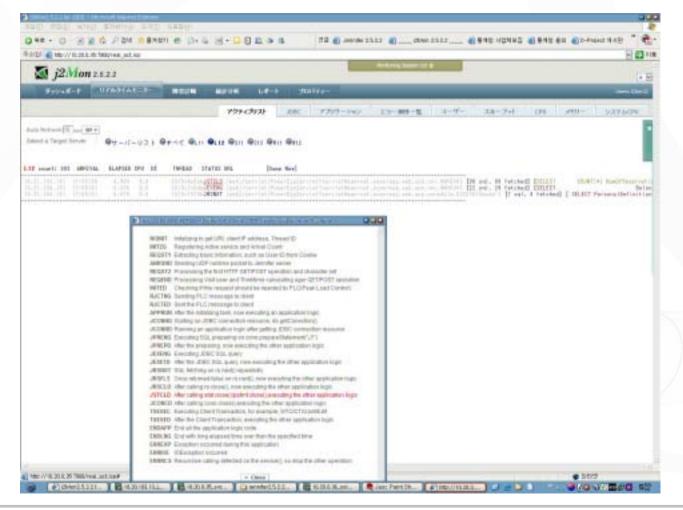


(3) WAS上に運用しているスレッドの状態モニタリングおよびコントロール (ただし、運用中のスレッドの中止および解除に対してはWASによって差異が存在)



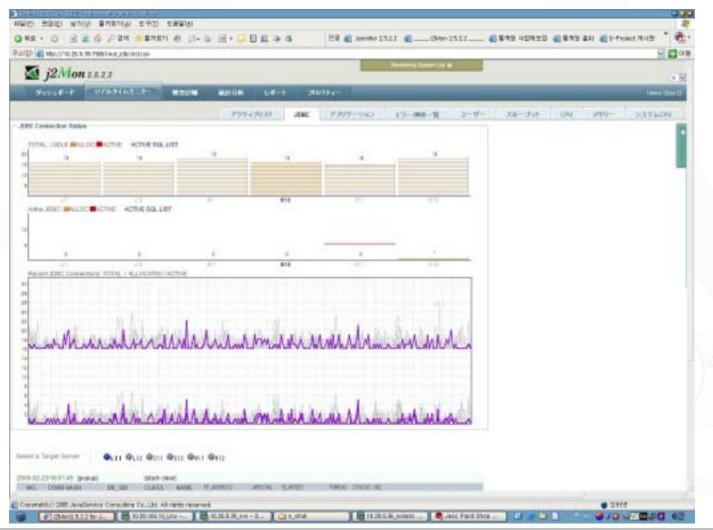


- (4) 速度ゲージによるサービスモニタリング
 - * 速度ゲージによりロードバランスとサービス状況に対する把握が可能

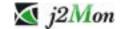


1.リアルタイムモニタリング

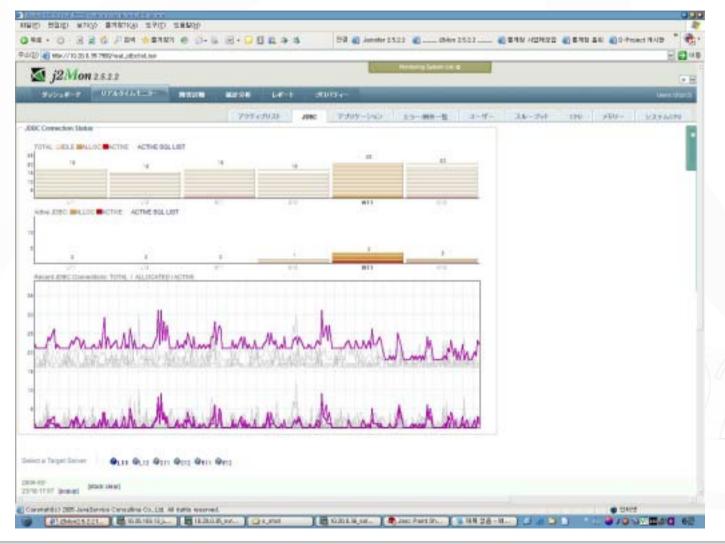
- (5) JDBCモニタリング (1)
 - * WASによりDBに連結されたDatabase Connection Pool状態に対するモニタリング



4.

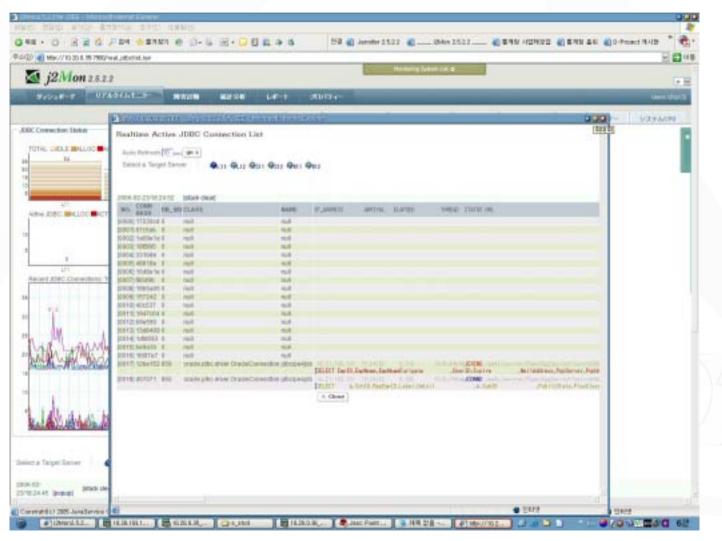


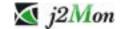
(5) JDBCモニタリング (2)



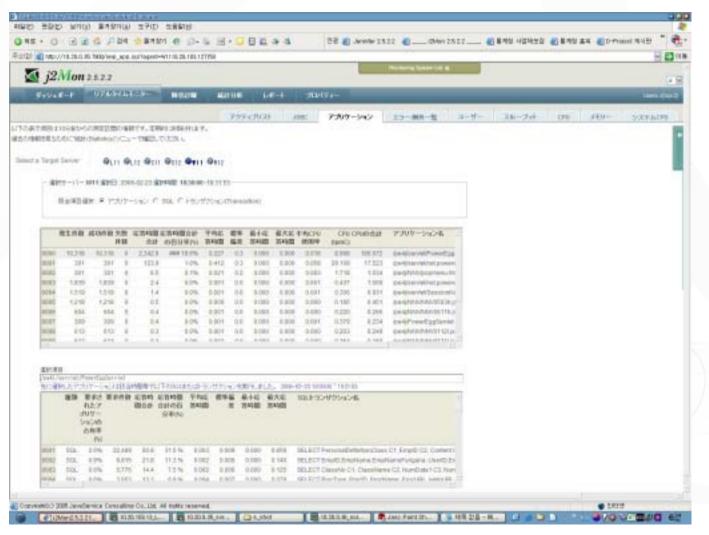


(5) JDBCモニタリング (3)



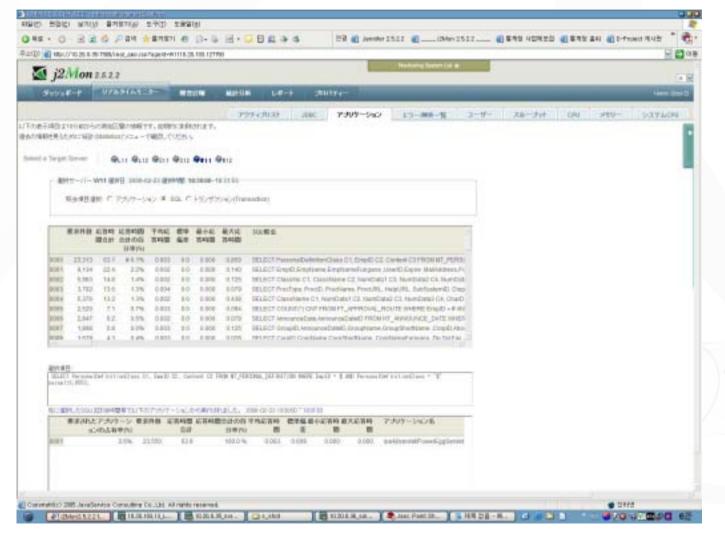


(6) アプリケーションモニタリング(Windows: アプリケーション)
* リアルタイムで10分間連続して、動いているアプリケーションとSQL、トランザクションに対するモニタリング



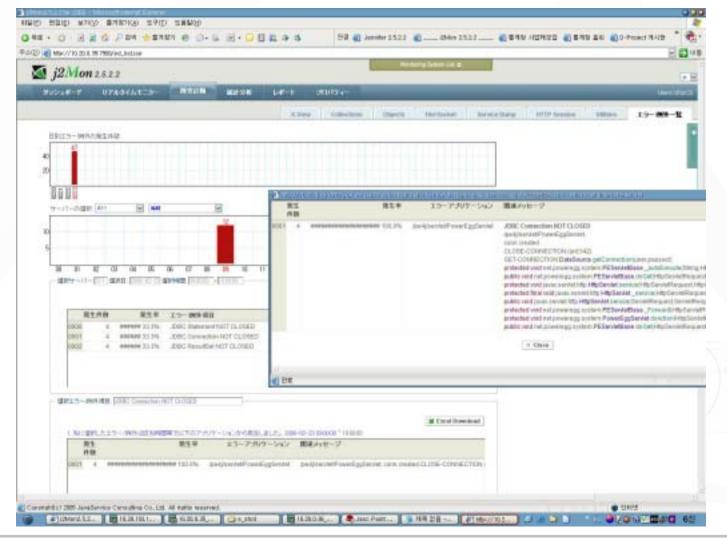


- (6) アプリケーションモニタリング(Windows: SQL)
 - * リアルタイムで10分間連続して、動いているアプリケーションとSQL、トランザクションに対するモニタリング



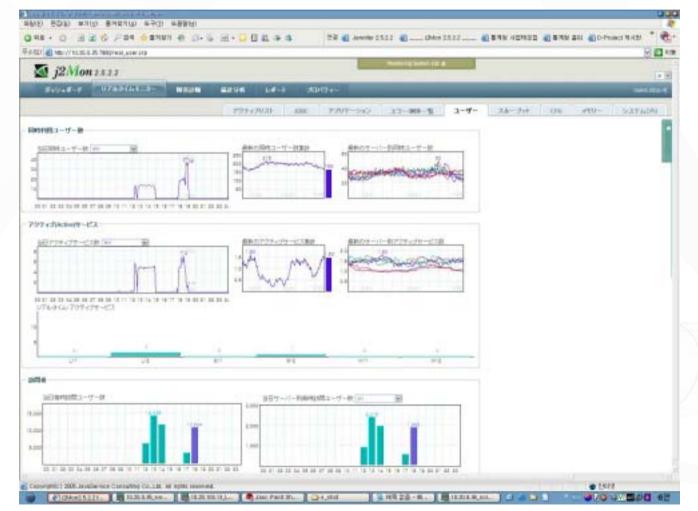


- (7) エラーモニタリング (Solaris)
 - * リアルタイムで10分間連続して、WAS上で生じるエラーと該当アプリケーションに対するモニタリング





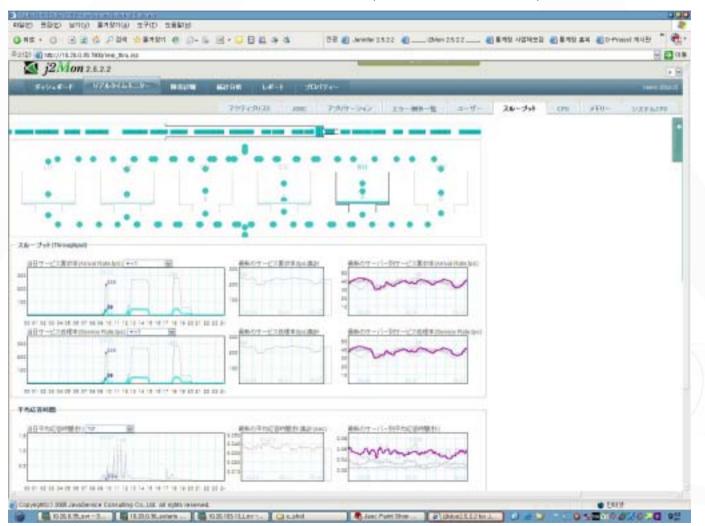
- (8)使用者情報モニタリング (Windows)
 - * リアルタイムで10分間のリクエストに対して、使用者のCookieに基づいて同時端末使用者を把握することが可能 (同時端末使用者というのは同時接続者ではありません。)



4.



- (9)業務処理量モニタリング (Windows)
 - *リアルタイムで10分間のリクエストに対するWASの業務処理量(TPSやレスポンスタイム)に対する情報を提供

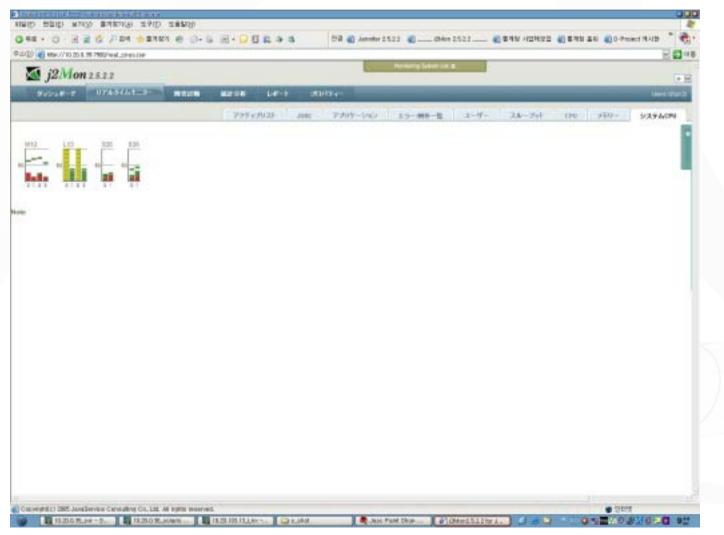


4.



(10)WAS以外のサーバーのCPUモニタリング (Linux, Solaris, Windows)

* wmondというプロセスにより、WASの動いていないウェブサーバーやDBサーバーに対する情報を提供

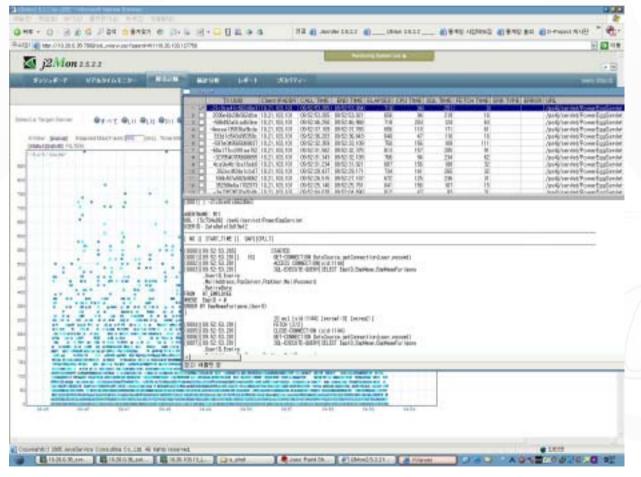








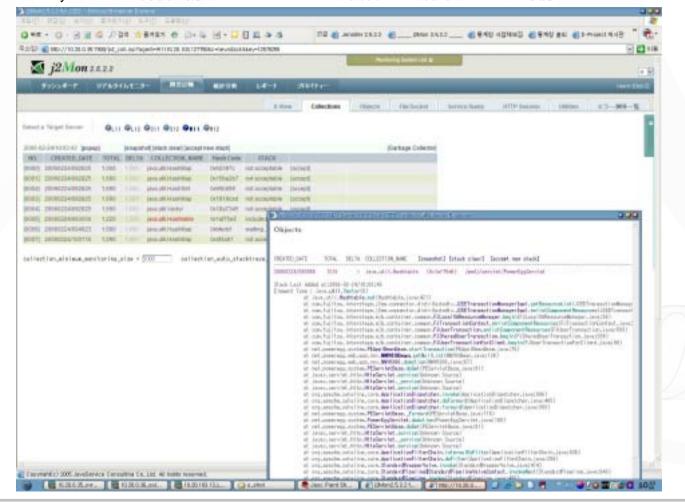
- (1) XViewによるサービス現況把握および障害診断 (Windows)
 - * XViewを使って、動いているアプリケーションの状態と該当アプリケーション内部のSQL、トトランザクション、ファイル、 ソケット情報を把握して障害原因を調べる資料として活用
 - * XViewを使って、リアルタイムで生じるリクエストのSQLクエリ文のパラメータを確認することが可能
 - * XViewの生成パターンによる様々な障害種類を把握することが可能



_



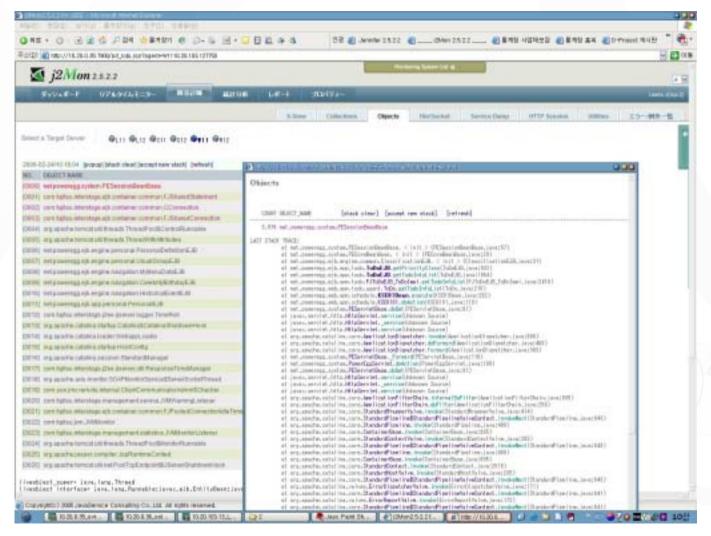
- (2) メモリとコレクションモニタリング (Windows)
 - * JAVAのコレクションオブジェクトに設定された個数(デフォルト: 100)以上のオブジェクトが割当てられる場合、 それに対する感知や該当アプリケーションの情報が確認できる機能を提供して、 OutOfMemoryによるJVM障害を防ぐためのチューニング資料として活用することが可能



-

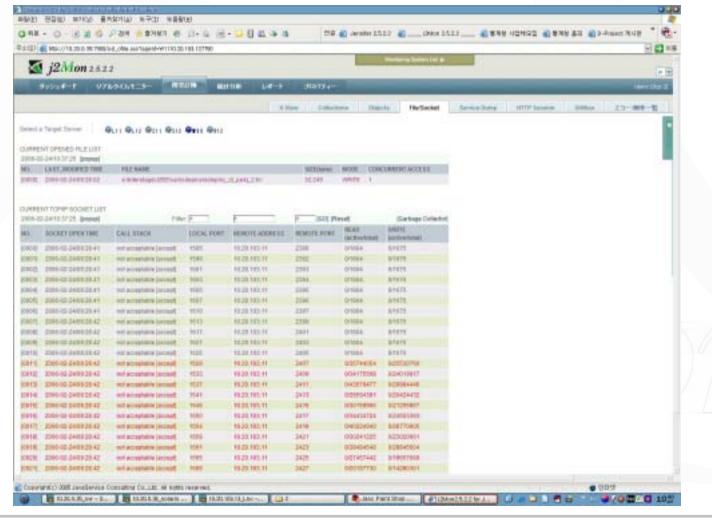


- (3) ライブオブジェクトモニタリング (Windows)
 - * Connection、EJBなどの主な資源に対して、生成されたオブジェクト数と情報を提供





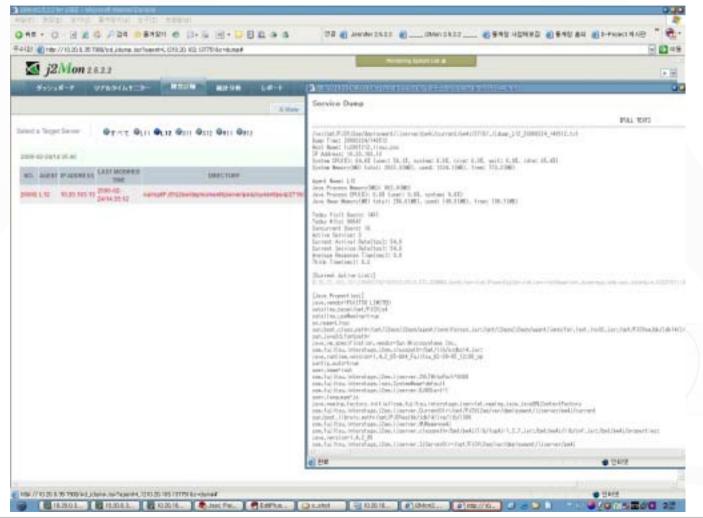
- (4) ファイルおよびソケットモニタリング (Windows)
 - * 本番環境のWAS上で使われているファイルとソケットに対する情報を提供して、大容量ファイルのアップロードや大きい サイズのファイル使用によるJVMのメモリ増と速度の低下、非正常的なソケットに対する監視などが可能



.



- (5) アクティブサービスダンプ(Service Dump)
 - * ランダムあるいは条件指定でスレッド状態情報を保存して、障害およびWASのHang現象が発生すれば、 障害診断のための資料として活用が可能 (OS共通)





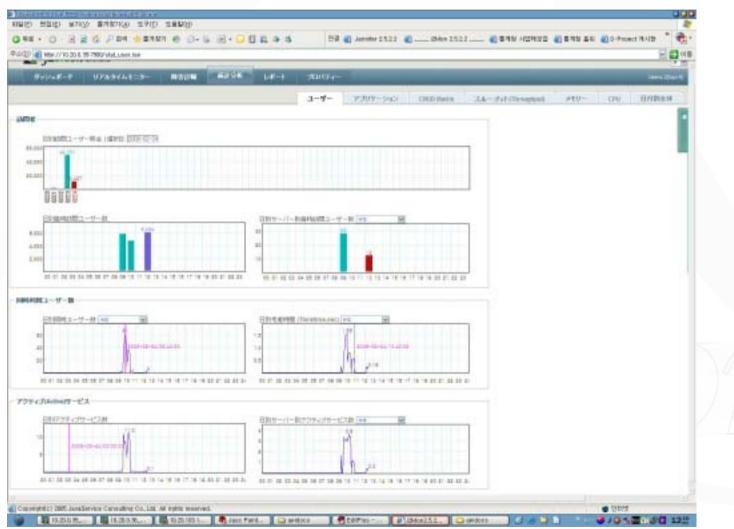
- (6) HTTPセッションダンプ(Session Dump)
 - * 起動中のWAS上に存在する全ての使用者のHTTPセッション情報に対するダンプ資料を提供」 (Tomcat、WebSphere、Weblogicで実現済み / Interstageで実現できるように開発中)
- (7) エラー感知
 - * WAS上で発生するWAS運用に影響を及ぶエラー原因に対する感知機能を提供して、統計資料として原因分析が可能
- (8) JDBC Connection/ResultSet/Statement/PrepareStatementなどに対する感知および自動補正機能
 - * エラー感知機能により、JDBCの主な資源の漏洩と問題になるアプリケーションに対する追跡が可能
 - *「not close」された資源の自動closeも可能。
- (9) 障害状況のリアルタイム感知およびモニタリング状況によって外部インターフェース提供
 - * SMS、e-Mailなどの連動により、障害状況の迅速な把握が可能
- (10) PLC(Peak Load Control)による障害コントロール機能提供
 - * WASシステムのスレッドが指定された数以上に増えて、正常的なサービスができない場合、 使用者の要求を指定されたページに移す機能提供(WASの再起動をしなくても可能)
 - * システム環境変数およびクラスloaderで起動されたクラス情報やJar検索や修正ファイル検索などのWASトラブルシューティングのためのツール提供





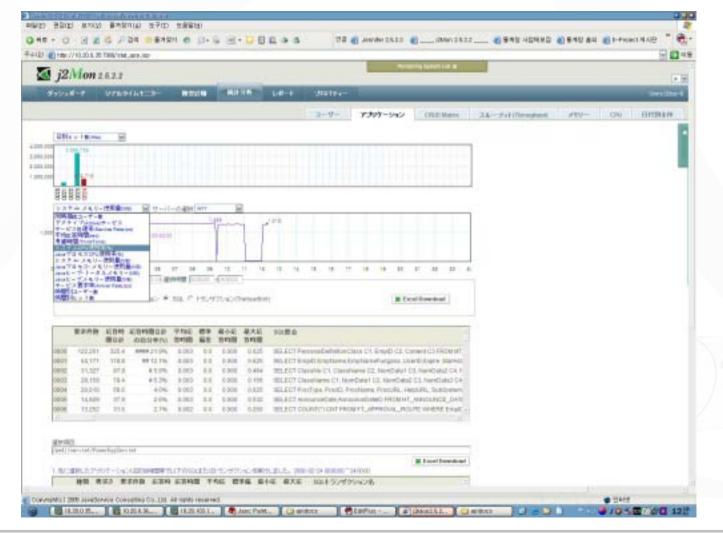


- (1) 日付別で蓄積した使用者情報の分析機能 (Windows)
 - * WASのソケット情報ではなくて使用者のCookie情報に基づいて、正確な使用者に対する日付別統計情報を提供



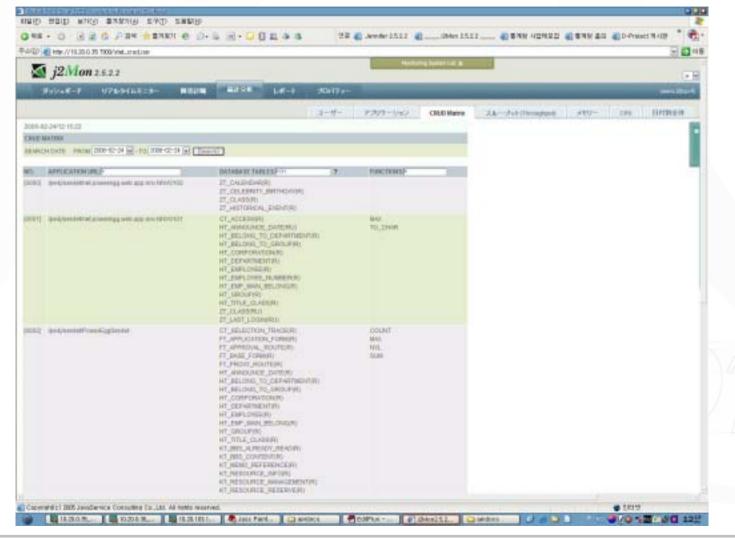


- (2) アプリケーション統計情報 (Windows)
 - * アプリケーションおよびSQLやトランザクションに対する統計情報を日付別で提供



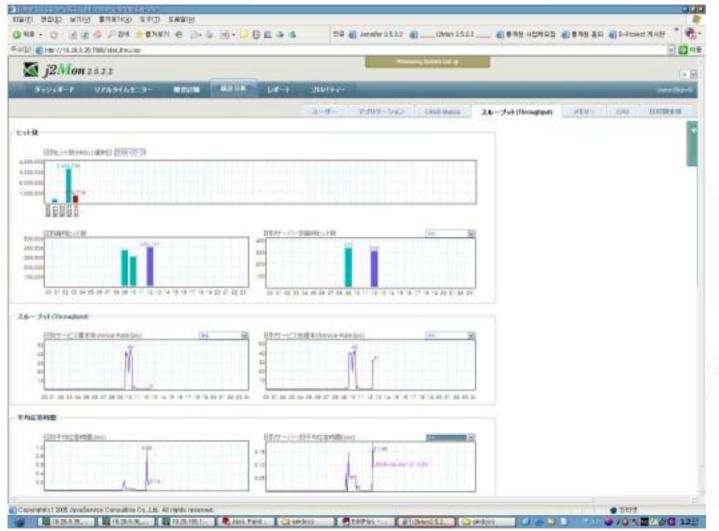


- (3) CRUDマトリックス
 - * アプリケーションのアクセスするDBテーブルと該当テーブルに使われるグループ関数の情報を提供 (OS共通)





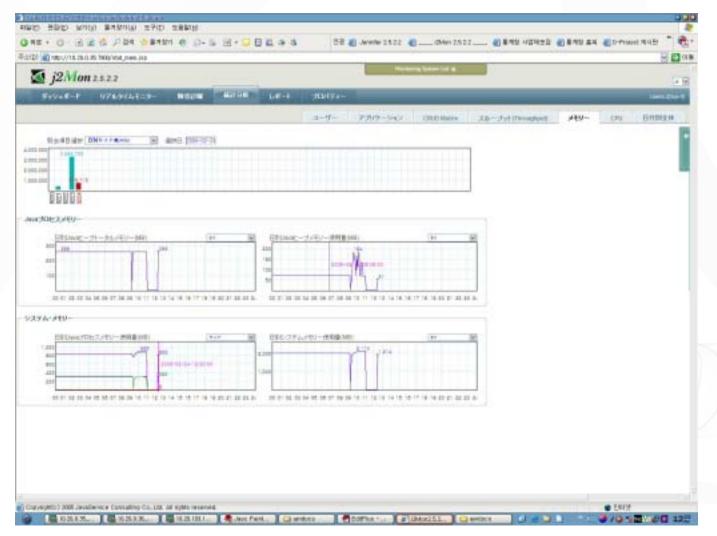
- (4) WASの業務処理量に対する統計情報提供 (Windows)
 - * 日付別業務処理量に対する統計情報提供



...

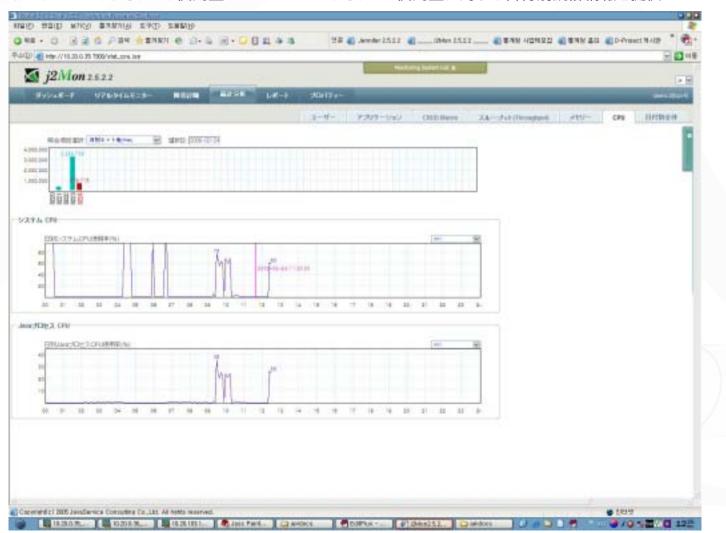


- (5) CPUおよびメモリ情報 (Solaris メモリ)
 - * システムのCPUおよびメモリ使用量とJVMのCPUおよびメモリ使用量に対する日付別統計情報を提供





- (5) CPUおよびメモリ情報 (Windows CPU)
 - * システムのCPUおよびメモリ使用量とJVMのCPUおよびメモリ使用量に対する日付別統計情報を提供





Thank you!



Leading EA & IT Asset Management Software Company

http://www.itpsoft.co.jp

東京都新宿区大京町31番地 東苑ビル5F TEL. 03-5363-5028